

報道関係者各位

2009年12月08日(火)

## デジタルハリウッド<本科特別授業シリーズ>

数々の映画 CG を手がけたスーパーCG クリエイターX-Ray 氏が講演  
ハリウッド CG プロダクション  
テクニカル & クリエイティブセミナーを開催



日時:12月11日(金)19:00~

会場:デジタルハリウッド東京本校 1階セミナールーム

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材育成スクール[デジタルハリウッド](運営会社:デジタルハリウッド株式会社、本校/本社:東京都千代田区、代表取締役社長:古賀鉄也、学校長:杉山知之)では、1年制・選抜制「本科」コースの特別授業として、ハリウッド・エンタテインメント業界で活躍を続ける CG アーティスト X-Ray 氏をお招きし、テクニカル & クリエイティブセミナーを12月11日(金)、デジタルハリウッド東京本校にて開催します。

<http://school.dhw.co.jp/e/x-ray/>

タイタニック、アルマゲドン、X-MEN2、トータル・フィアーズ、Bee Movie、カンフーパンダ、など様々なハリウッド映画における、CG制作の最前線で活躍しているスーパーCGクリエイターX-Ray氏。

今回は氏の経歴(バックグラウンド)を始まりに、どのようにキャリア(アカデミー賞 視覚効果賞)へ行き着いたか、主要なアニメーションスタジオでの経験から、映画に携わる視覚効果の仕事がどのようなものかをお話します。

今までに手がけた様々な映画作品や、現在進行中のプロジェクトなどで使っている視覚効果の最先端映像テクニックも披露。映画産業をテクニカルな面とクリエイティブな面の、双方の視点で解説していただきます。

今回はデジタルハリウッドの在校生・卒業生のみならず一般の方のご参加も可能となっておりますので、是非この機会にご参加ください。



つきましては、お忙しい中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、本セミナーを取材いただけますようお願い申し上げます。取材ご希望の方はメールにてお申込みください。

(Mail:press@dhw.co.jp)

#### 【セミナー概要】

<http://school.dhw.co.jp/e/x-ray/>

日時：2009年12月11日(金)19:00～21:00

場所：デジタルハリウッド東京本校 1F セミナールーム

「JR/御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口」・「丸ノ内線/御茶ノ水駅」・

「千代田線/新御茶ノ水駅」から徒歩2分。

費用：無料・要予約

定員：80名

#### 【講演者】

X-Ray(クレグ・エックスレイ・ハルペリン)氏

ハリウッド・エンタテインメント業界で活躍を続けるCGアーティスト。

近年は、ビジュアル・エフェクツ・スーパーバイザーやリード・エフェクツ・ディベロッパーとしても活躍中。デジタル・ドメイン社にて「インタビュー・ウィズ・ヴァンパイア」「アポロ13」「T2:3D」「タイタニック」のビジュアルエフェクトを担当。その他、Sony Imageworks社、Rhythm&Hues社、A52CineSite社を含む数々のビジュアルエフェクトプロダクションにて、プロジェクトにも参加。参加した映画作品は「透明人間」「スクービー・ドゥ」「ウォーターワールド」「トータル・フィアーズ」「X-MEN2」など、多数。その他、「ナイキ」「アディダス」をはじめ多くのコマーシャルも手掛けている。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 パブリックリレーションズグループ 担当：川村、松田

Mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト：<http://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」：<http://www.sugiyama-style.tv/>

過去のプレスリリース：<http://www.dhw.co.jp/grand/pressroom/release/2009/>



■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)

- ・取材の方は開始 10 分前までに会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺でも結構です)
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。

<取材お申し込み方法>

取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、12 月 10 日(木)までにメールにてお申し込みください。

<<ハリウッド CG プロダクションテクニカル&クリエイティブセミナー 取材申し込みフォーム>>  
(コピー & ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名:
- ・ 貴社媒体名:
- ・ お名前:
- ・ 電話番号:
- ・ メールアドレス:
- ・ 取材形式(該当全てに○囲み): スチール/TV カメラ/ペン

-----  
→ メール返送先: press@dhw.co.jp

(件名: クリエイティブセミナー 取材希望)